

製品名: CD137 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82475**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	27.9kDa

抗原情報

遺伝子名	CD137
別名	TNFRSF9; ILA; 4-1BB; CDw137
遺伝子 ID	3604.0
SwissProt ID	Q07011
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD137 (AA: 214-255) の精製された組み換え断片。

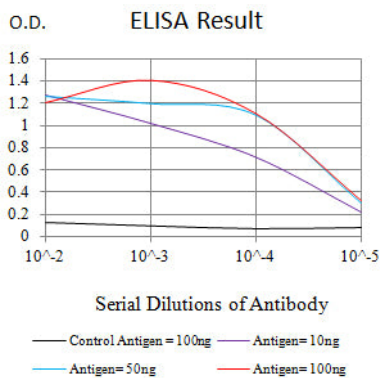
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、TNF 受容体スーパーファミリーのメンバーです。この受容体は、T細胞のクローン増殖、生存、および分化に寄与します。また、末梢単球の増殖を誘導し、TCR/CD3 を介した活性化によって誘導される T細胞のアポ

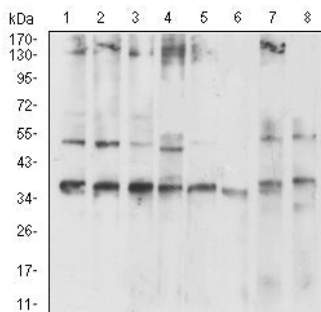
トーシスを促進し、CD28 の共刺激を制御して Th1 細胞応答を促進します。この受容体の発現は、リンパ球の活性化によって誘導されます。TRAF アダプタータンパク質はこの受容体に結合し、NF- κ B の活性化につながるシグナルを伝達することが示されています。

研究分野

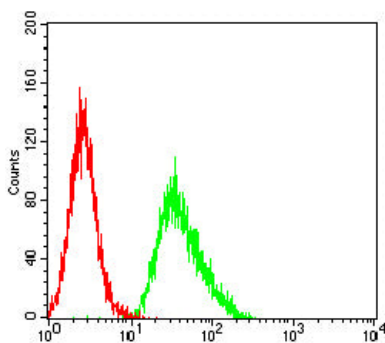
画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) 紫線: 抗原 (10 ng) 青線: 抗原 (50 ng) 赤線: 抗原 (100 ng)



HepG2 (1)、Jurkat (2)、MOLT4 (3)、HL-60 (4)、THP-1 (5)、Ramos (6)、K562 (7)、および Raji (8)細胞溶解物に対する CD137 マウス mAb を使用したウエスタンブロット解析。



CD137 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した HL-60 細胞のフローサイトメトリー分析。